

軒裏將軍ブローワー24「24時間換気タイプ」

24時間換気サポートシステム
軒裏將軍ブローワー24
SP-CF-240-TPL



システム
コントローラー

- 温度センサーで天井裏の温度を感知し、強弱切替運転。
- 結露除去に効果的な結露モード付。

■熱気を排出し冷房効率がアップ。

天井裏にこもった熱気は輻射熱として室内の温度を上昇させ、冷房効率を低下させます。天井裏を換気すると天井裏構造材にたまる蓄熱が低くおさえられ、とくに日没後の冷房効率がアップします。冷房の過剰使用を減らし家族の健康にも、電気代の節約にも役立ちます。

■結露をシャットアウト。

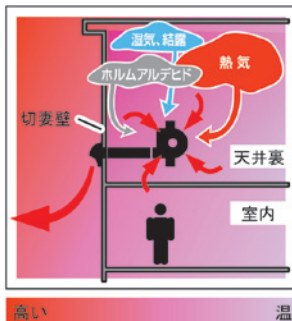
天井裏の温度変化は室内と天井裏との温度差を生じさせ、結露を発生します。とくに熱伝導率の高い軽量鉄骨構造では結露が発生しやすくなります。結露は天井のシミ、カビを発生させ、また木材は水分を含むと強度が低下するため、台風などで屋根が損壊するなどの事故も起こっています。天井裏の空気を活発に動かし温度差をおさえることで、結露の原因を取り除き、家屋を長持ちさせることができます。

高温時の時(強運転)

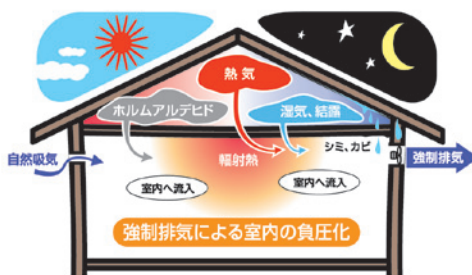
設定温度以上になると強運転になり強力な静圧で、熱気を強力に排気します。

低温時の時(弱運転)

設定温度以下になると弱運転になります。
・低消費電力(13W)
・静音運転(23dB)



室内だけを強制換気すると



天井裏に軒裏將軍ブローワー24を取り付けると

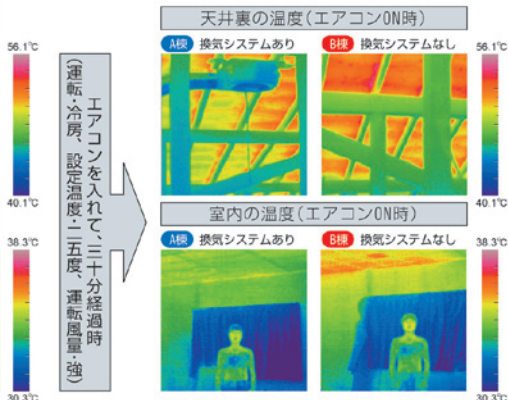
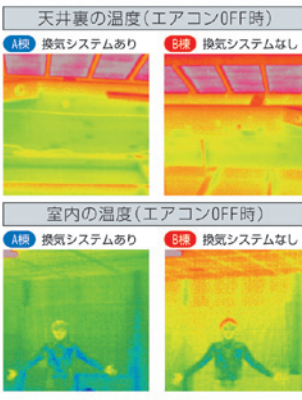


サーモトレーサーによる天井裏と室内、人体の温度比較



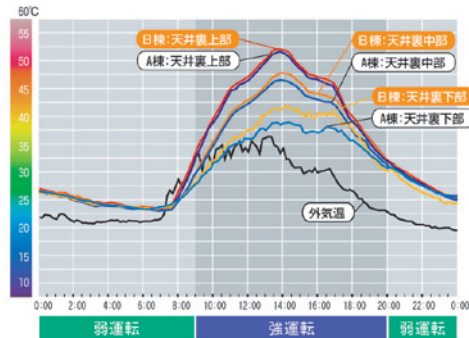
条件：A棟：換気システムあり B棟：換気システムなし
測定機器：NEC三栄サーモトレーサーTH-5100

- テストハウスAは、天井裏の柱等の木部や天井表面の温度が低く、室内では高さによる温度差が軽減されている事がわかります。
- テストハウスBは、天井裏にこもった熱気で室内天井面が高温になっています。その輻射熱で室内にいる人の頭部も熱くなっています。エアコンを入れても天井面は変わらず高温で、室内床面側だけ温度が下がっています。室内の高低温度差が大きくなると人体に悪影響を及ぼします。



天井裏温度比較

テクニカルセンター、テストハウス A・Bでの天井裏温度を比較しグラフ化しました。



実験結果(日時：2003年9月4日/24時間動作)

換気扇のあるテストハウスAでは、上記グラフのように温度が低くおさえられています。機種：ブローワー型換気システム2台

▲安全に関するご注意

- 用途に合った商品をお選び下さい。不適切な用途で使われますと、事故の原因にもなります。
- 電気工事資格者による施工・電気工事が必要です。
- 「取扱説明書」をお読みの上、正しくお使い下さい。誤った使い方をされずと事故の原因になります。